

月刊
まじめ
恋愛

ほうかごひたぎくらぶ
恋愛漫画家 Presents

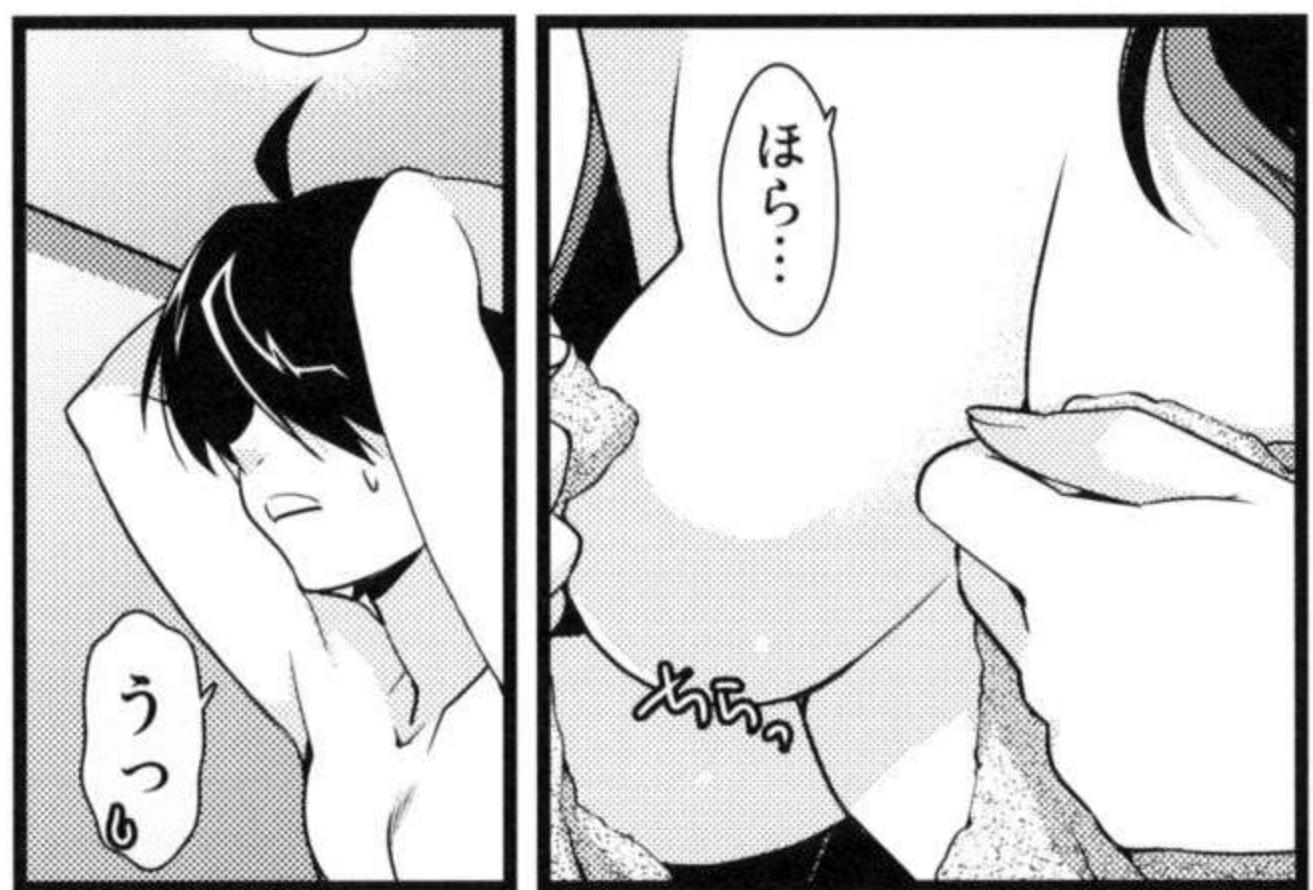
成年

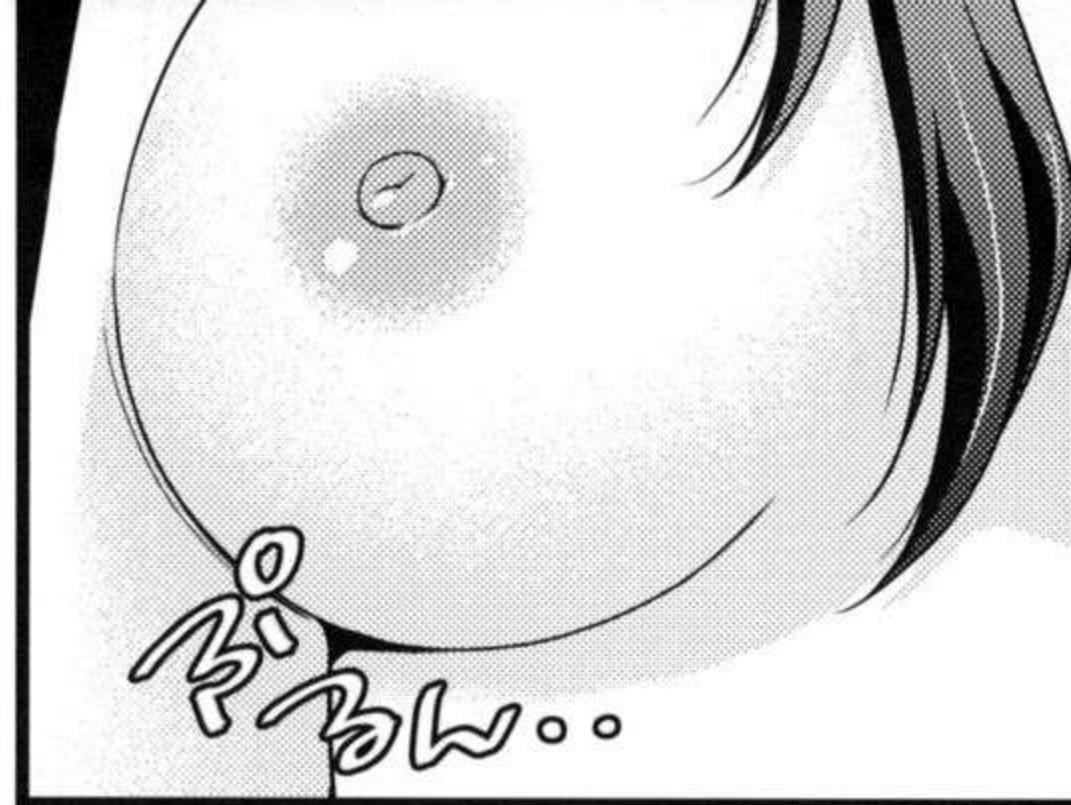




















だからあなたに実際にしてもらつたら
きっともつと良くなるつて思つて

感少考あ何一人でしても感じなかつたのに…
えながらした
うつづつつうになつたの

気持ちいいわ…

なつ…
衝撃の告白！





戦場ヶ原の尿まみれだつた。
これで興奮できるほどには
まだ僕は到達してなかつた。
けれど、まあ嫌ではないかも。
こうやつて人は徐々に
調教されていくのか：
恐ろしい。

「ありがとう、とても気持ち
良かつたわ」

普段なかなが見る事の出来ない
レベルの笑顔で感謝された。

：惚れてしまつだろ。

「一緒にシャワーを浴びましょう」
手足の戒めが解かれた。
少しは信用が得られたのかな。

「行為に及ばない状況なら
トラウマが発動しないみたいね」
少し距離をとりつつ告白された。

「それは一步前進だな」

と戦場ヶ原のを洗い流している僕。

改めて戦場ヶ原を見てみる。
：完璧ボディである。

「あ、大きくなつた」

「仕方ない、自然現象だ」

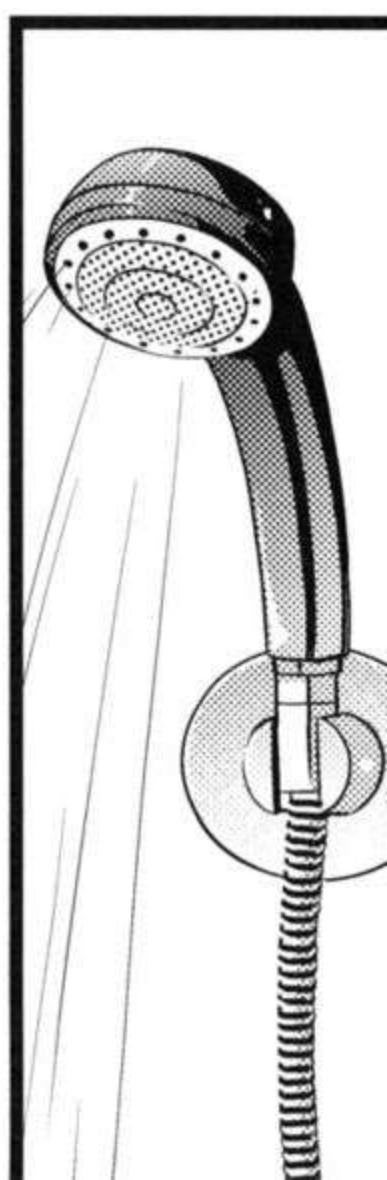
「そうね：

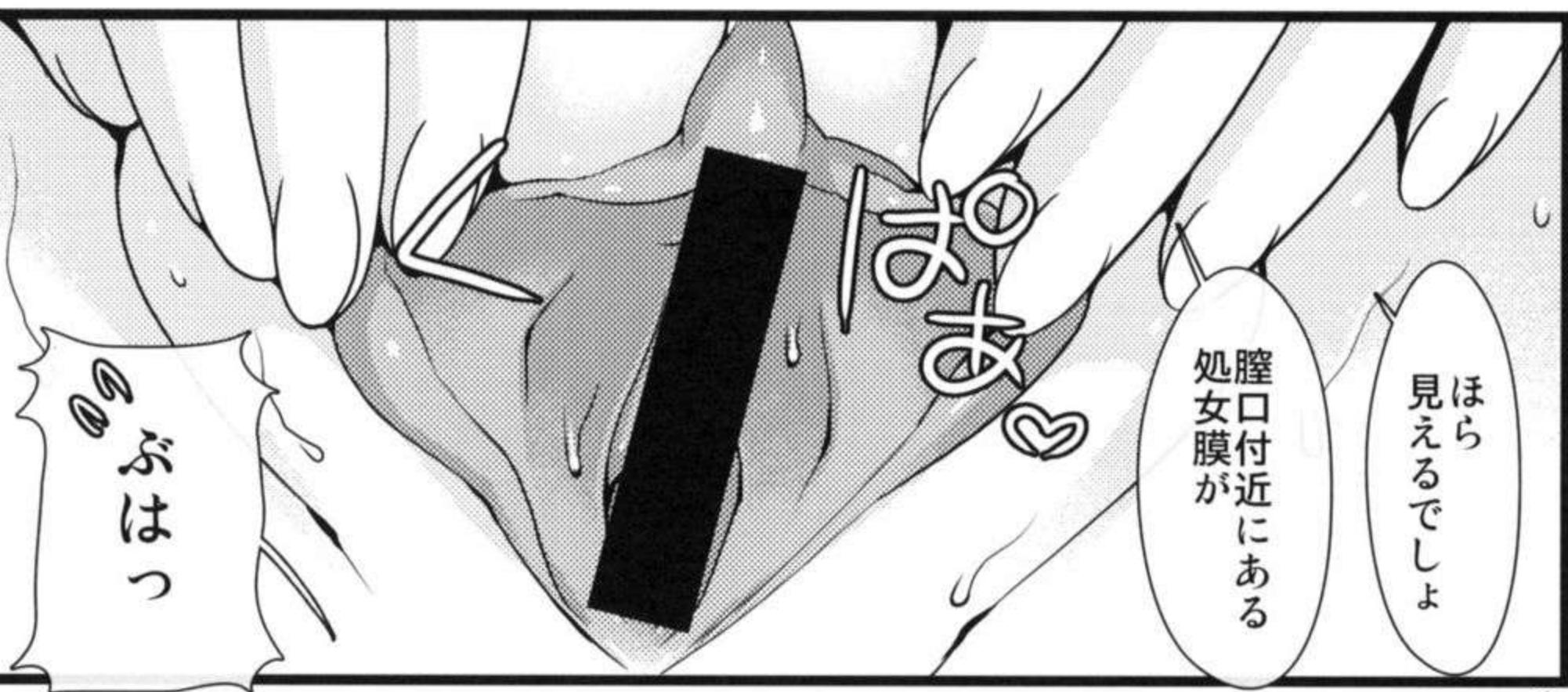
ね、動いちや駄目よ」

「そう言って、近づいて来て…

「覚悟、決めたわ」

キスされた。



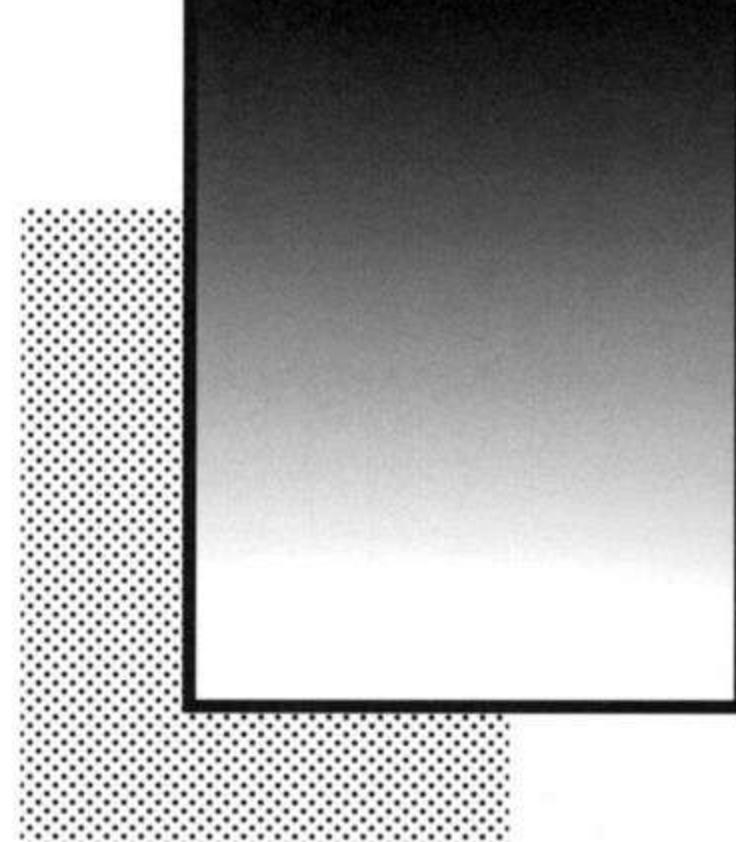






出すよつ！





一度出してたのに、戦場ヶ原の中に入れた途端また出してしまった。でもまだイケる！ 入つたまま、興奮で再び勃起し始めた。

「なあ、もしまだ大丈夫なら……」
彼女の方に手を伸ばしてみる。
……あれ？

手の戒めが解けていた。
そんなに動いてなかつたけど、戦場ヶ原が緩めに縛つたのか？
いゝもの彼女らしくなく、手心を加えてしまつたのかもしれない。

そんな本人を見てみると。
落ちた紐を呆然と眺めていた。
そして、ゆっくりと。
視線をこちらに向けて。

むぐり。
ゆづくりと立ち上がつた。
秘部から流れ落ちる精液に
破瓜の血が混じつていて、
感動的且つ扇情的ではあるが
それに感じ入る余裕はなく。

「お、落ち着け戦場ヶ原……
話せば分かる……！」
残念ながら、話し合つことすら許されなかつた。



今回は化物語ということで。
久々の西尾維新本です！
まあ随分前に、2冊ほど戯言本を作ったっきりでしたが。

結構「また作ってくれ」という声があったのですが、自分の中で綺麗に原作が完結したし、やりたい事も出来たというのであり、しばらく間が空いてしまいました。

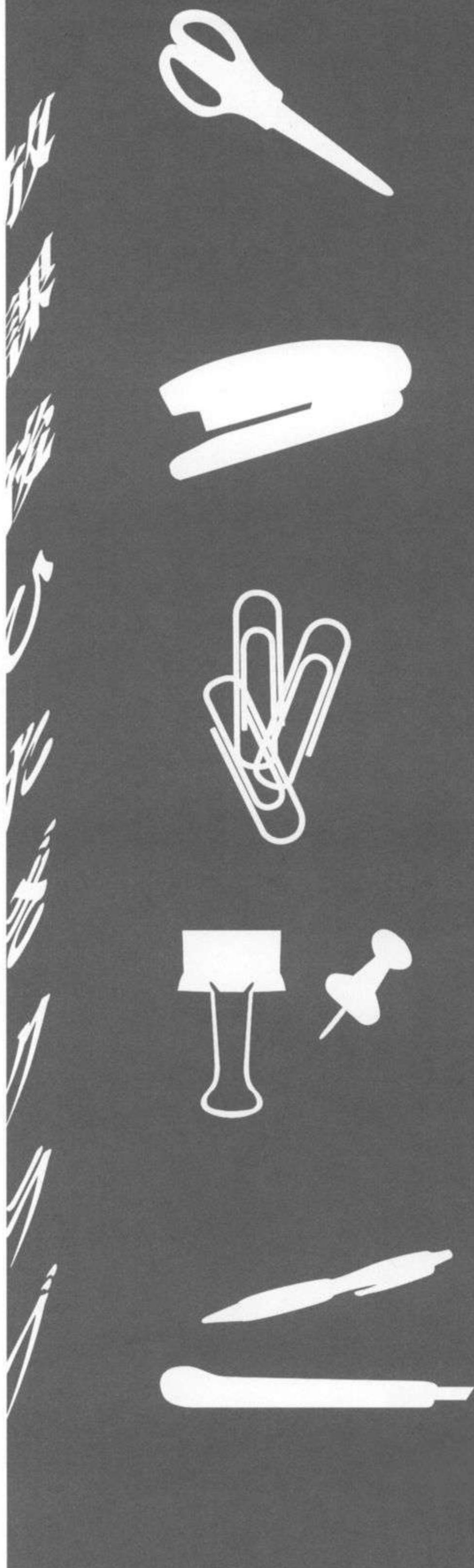
で、今回。
化物語アニメ化キタコシです。
元々「同人やりやすそうだな」とは思ってたのですが、アニメ化により更にイメージが膨らませやすくなってざくざくと作れてしまいました。

原作はもちろん、アニメもすごーく良いですよね！
今はまだ真宵までの放送なので、早く神原や撫子が見たいです。

出来ればあと2、3冊は出したいです。
最後は阿良々木ハーリムを作りたい。

今回は手に取っていただきまして
ありがとうございました。
また次も読んでいただけたら嬉しいです。

- 製作 - 恋愛漫画家
- 発行日 - 2009年8月16日
- 印刷 - Power print
- 連絡先 -
hironasu@mudbiglobe.ne.jp
<http://www.renai-manga.com/>
無断転載・複製はお止めください







放課後ひたぎクラブ

ほうかごひたぎくらぶ・恋愛漫画家・成年向





旗隊 月ひたぎ クラブ

ほうかごひたぎくらぶ・恋愛漫画家・成年向

